

Outlook(デスクトップアプリ版)で基本認証(IMAP/SMTP)から 先進認証(Microsoft Exchange)を設定する

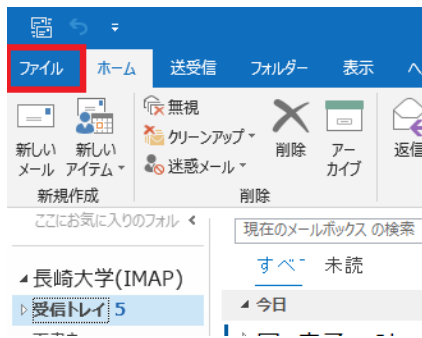
1) 事前確認

このマニュアルでは、基本認証(IMAP/SMTP)から先進認証(Microsoft Exchange)への設定をご案内します。

設定するにあたって基本認証(IMAP/SMTP)で設定しているメールアドレスに紐づく「連絡先」や「予定表」(他、メモ・タスク等)を利用している場合は、削除されますので先に必ずエクスポートをしてください。

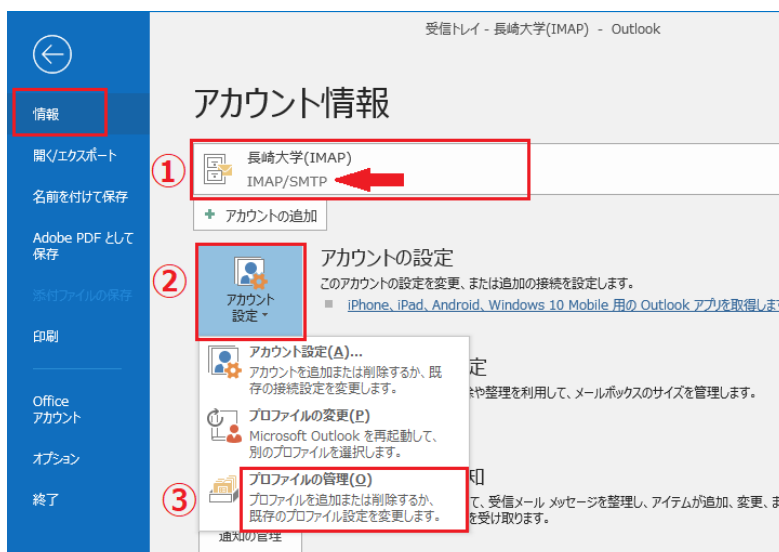
2) 設定方法

1. Outlook を起動し、メニューの「ファイル」をクリック。



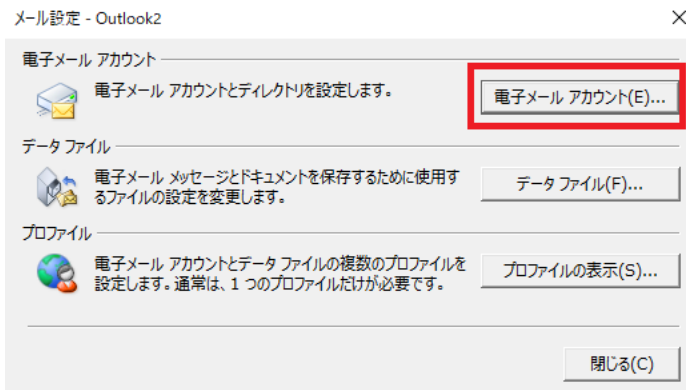
2. 「アカウント情報」のプルダウンメニューから、メールアドレスを選択する。

メールアドレスの下に「**IMAP/SMTP**」と表示されていることを確認し、「アカウント設定」をクリック。プルダウンメニューから「プロファイルの管理」をクリック。





3. 「電子メール アカウント」をクリック。

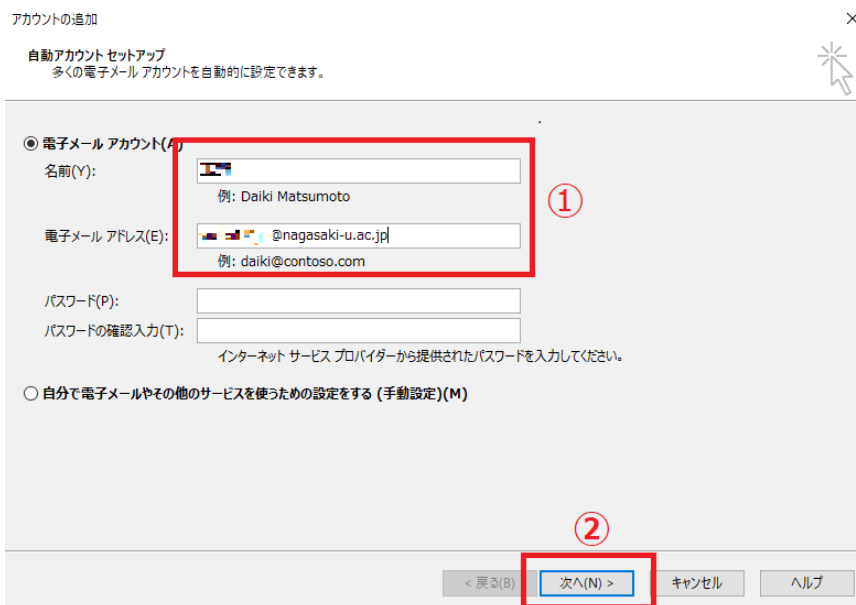


4. 「新規」をクリック。



5. 「名前」と「メールアドレス(@nagasaki-u.ac.jp)」を入力し、「次へ」をクリック。

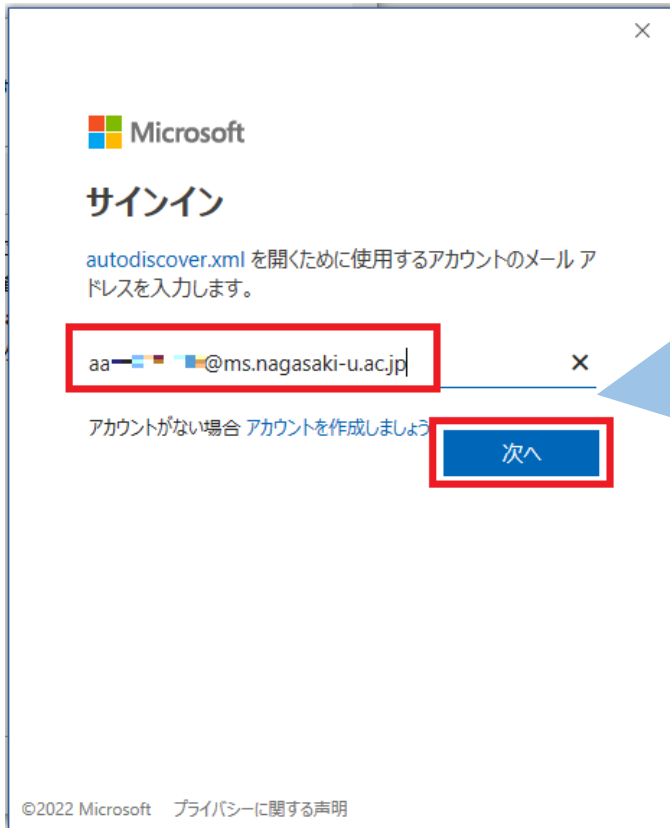
*** 「パスワード」欄は、空欄にしておくこと。**





6. サインインを求められたら、長崎大学 Microsoft アカウントを入力して「次へ」をクリック。

*長崎大学 Microsoft アカウントは、長大 ID@ms.nagasaki-u.ac.jp です。



長大 ID@ms.nagasaki-u.ac.jp

例)aa87654321@ms.nagasaki-u.ac.jp

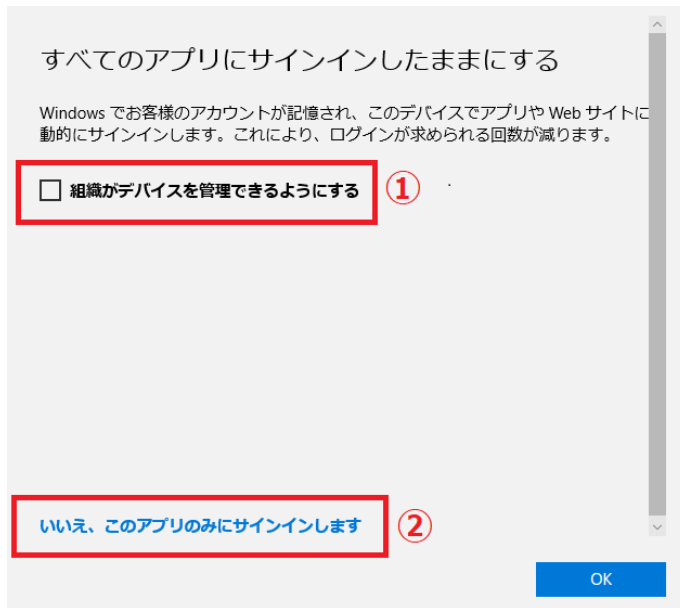
7. パスワードを聞かれたら、長大 ID 用のパスワードを入力し「サインイン」をクリック。



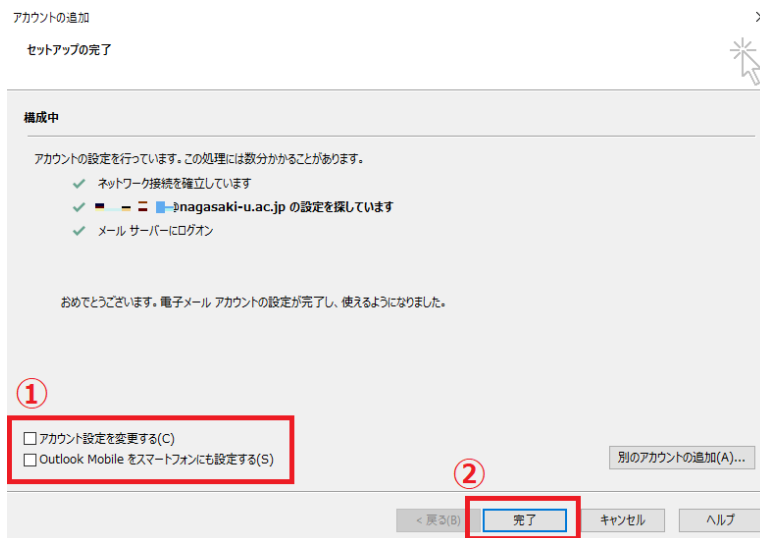
統合認証システムや長大 Wi-Fi に

ログインする時のパスワードです。

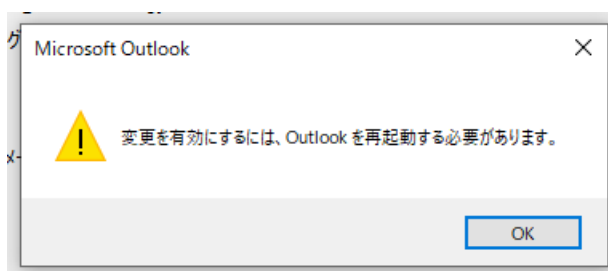
8. 「すべてのアプリに～」画面が表示された場合は、「組織がデバイスを管理できるようにする」のチェックを外し、「いいえ、このアプリのみにサインインします」をクリック。



9. セットアップの完了画面が表示されたら、「アカウント設定を変更する」、「Outlook Mobile をスマートフォンにも設定する」のチェックを外して、「完了」をクリック。



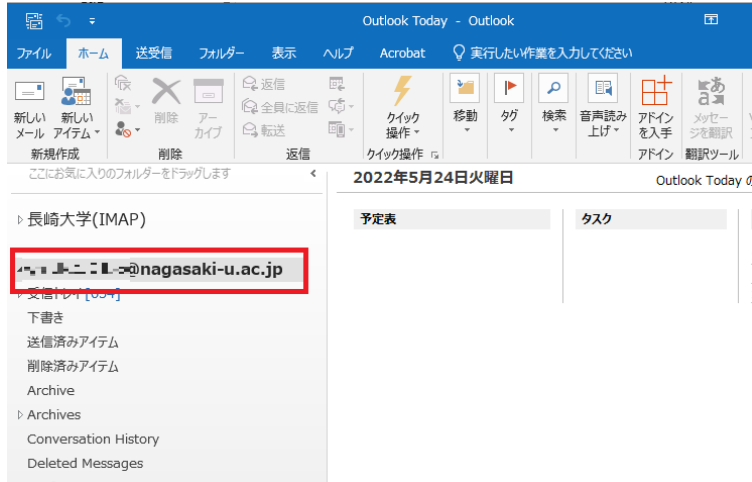
10. Outlook の再起動を求められるので「OK」をクリック。その後、Outlook を再起動する。





11. Outlook に新しいアカウントが追加されているか確認する。

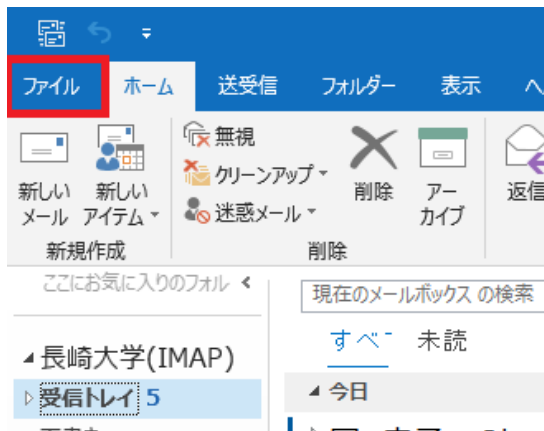
*再起動時にサインインを求められたら、手順 6～8 を実行してください。



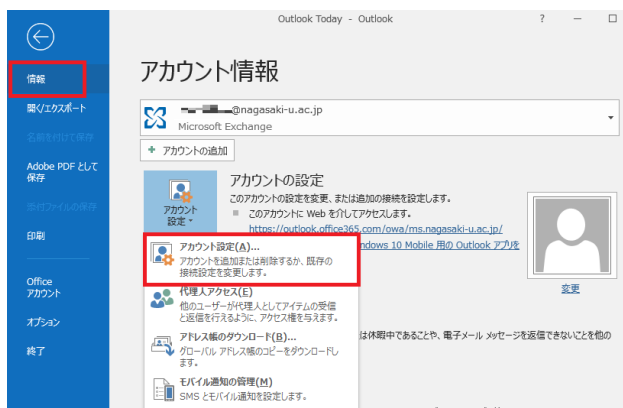
以上で先進認証(Microsoft Exchange)の設定は完了です。

以降の作業では、これまで利用していた基本認証(IMAP/SMTP)において Outlook が保持していた長大 ID のパスワードを削除します。先進認証では不要ですので削除しておきましょう。

12. メニューの「ファイル」をクリック。

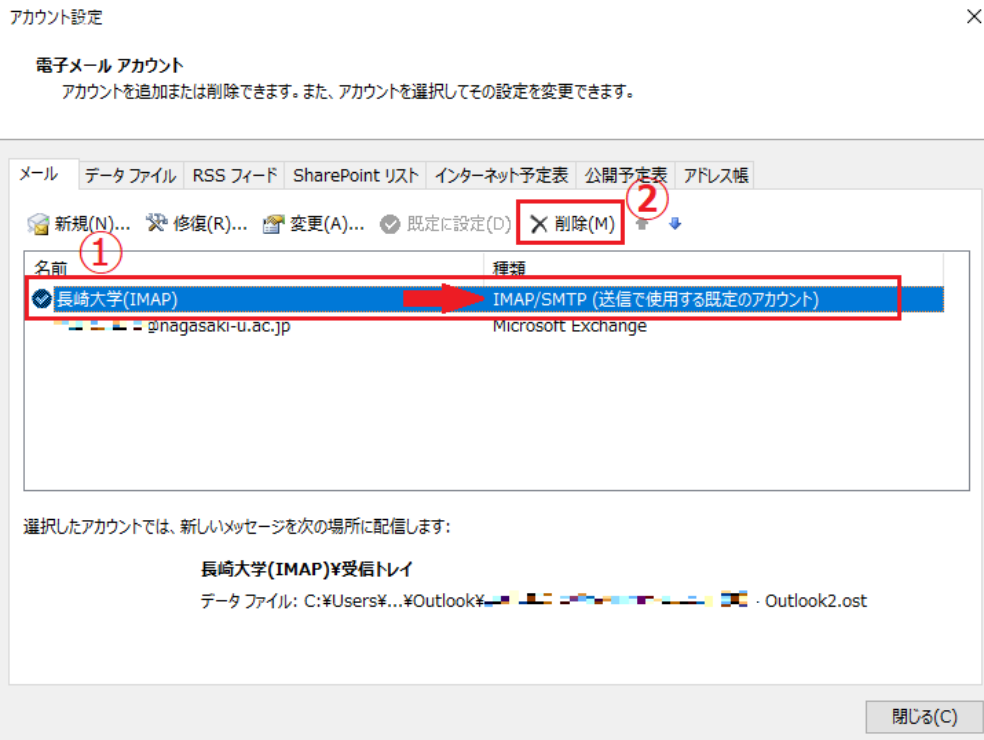


13. 「アカウント設定」をクリックし、プルダウンメニューから「アカウント設定」を選択。



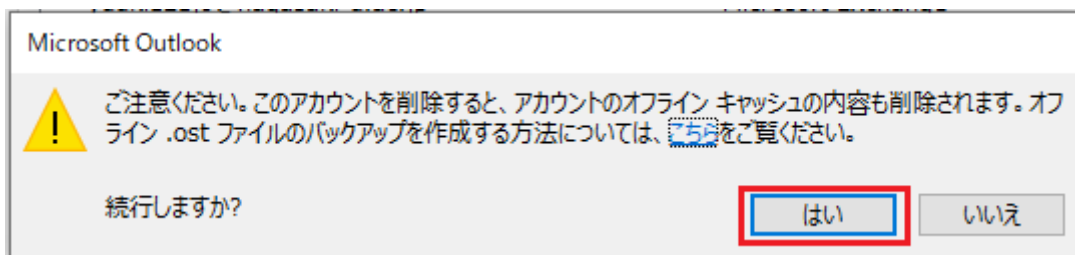


14. 「名前」欄に、基本認証と先進認証のメールアドレスが2つ表示されているので、「種類」欄に「IMAP/SMTP」と表示されている方を選択し、「削除」をクリック。



15. 「はい」をクリック。

*オフライン.ostファイルのバックアップが必要な方は、画面上の「こちら」を参照してください。



16. “1)事前確認”で「連絡先」などをエクスポートした場合は、インポートマニュアルを参照し、「連絡先」等のインポートをする。

なお、既に Web 版 Outlook で「連絡先」を利用している等で、インポートする必要がない場合には、この作業は不要です。

以上で先進認証の設定は完了です。